

経営方針

●経済価値と社会価値を両輪として企業価値向上を図り、電子部品メーカーとして存在意義のあるポジショニングを目指す。

従業員の健康課題

・従業員の健康意識、健康行動の浸透

- ・活力の向上
- ・高ストレス者割合の低減
- ・良好な睡眠がとれる人の割合の向上
- ・喫煙率の低下
- ・二次検査受診率の向上

・従業員がポテンシャルを発揮するための環境

- ・管理監督職による声掛け、思いの込もった発信の強化
- ・部門別に目標値達成のための責任を持った取り組みを促す仕組みの整理

健康投資

Focus (生活習慣改善)

＜セルフケア対策＞
自らが心と身体の健康に向かって行動し、活気を創出する

- ・健康推進者によるFocus5推進活動
- ・ストレスチェック制度を活用したセルフケア

Base (重症化予防)

＜リスク対策＞
健診結果に応じた働きかけ

- ・ハイリスク者運用に則った対応実施
- ・優先度をつけた保健指導
- ・特定保健指導の実施(健保とのコラボ)

＜健康風土醸成＞

健康を促す文化を組織に根づかせる

- ・経営層からの発信及び浸透
- ・組織FB活動の推進、組織からの活動報告の強化
- ・表彰制度
- ・健保、労組とのコラボを通じた家族を巻き込んだ取り組み

Pillar (組織対策)

健康風土の社外浸透

- ・健康経営を話題としたグループとの交流
- ・健康経営を話題とした他社との交流

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

イベント参加率

e-Learning受講率

ストレスチェック受検率

ハイリスク者の対応実施率

保健師による保健指導実施率

従業員の意識変容・行動変容に関する指標

活気のポジティブ回答率

Focus5獲得ポイント
かつ高ストレス者率

疾病(血圧・血糖)
管理良好率

二次検査受診率

特定保健指導実施率

健康関連の最終的な目標指標

心の健康度

身体の健康度

アブセンティーズム

健康経営の推進方針

●『私たちの今、これからの健康』をスローガンに、組織的な推進体制のもと、社員が自分の力を存分に発揮できる「心」と「身体」の状態を実現する。

●「健康」の枠にとどまらず、多面的な効果を生み出すことで、太陽誘電が掲げるHRウェルビーイング実現の大きな基盤となる。

目標年：2030年

健康経営の目標

●従業員のポテンシャルを最大化

KGI

●主観的イキイキ度
78%

健康経営の浸透状況

経営層・管理職からの健康風土の定量評価

健康経営浸透度チェックリストで
国内Gで上位評価の取得

健康推進委員会での、各部の活動状況の確認・評価

方針実現のための体制・環境

国内G健康優良法人認定継続

サポート、組織的支援等

職場の一体感

健康リスク値
(上司・同僚の支援)

知覚された組織的支援

健康風土の醸成

※活気、職場の一体感、健康リスク:ストレスチェックで測定
 ※経営層・管理職からの健康風土の定量評価;健康経営の意識調査で測定
 ※主観的イキイキ度:SPQの設問の回答値(Presenteeismの逆数)
 ※心の健康度、身体の健康度:エンゲージメントサーベイで測定